

| 平成20年度第5回経営改革推進委員会 会議内容（概要） | |
|-----------------------------|--|
| 開催日時 | 平成20年8月29日（金） 13:10～15:40 |
| 場 所 | 本庁舎5階AB会議室 |
| 出席者 | <p>[委員長] 島田副市長</p> <p>[委員] 橋本財政部長（副委員長）、福島企画政策部次長、植草総務部次長、久保田財政部次長、角川環境部次長、斉藤市民経済部次長、粕谷都市整備部次長、諏訪こども部次長、山崎議会事務局次長、宇田川監査委員事務局長、西畑農業委員会事務局長、加藤教育総務部次長、松林生涯学習部次長、土屋消防本部次長、企業局小原工務部次長</p> <p>※欠席：山崎選挙管理委員会事務局長（代理出席 尾池次長）、柴崎保健福祉部次長（代理出席 兼岩主事）</p> |
| 議 事 | <p>I. 検討事項</p> <p>1. 事業仕分け最終候補事業の選定について</p> <p>2. その他</p> |

I. 検討事項

1. 事業仕分け最終候補事業の選定について

- ・10月25日（土）に実施予定である習志野市「事業仕分け」に係る対象30事業について、事務局より、各部から選出された事業仕分け候補事業をベースとし、事務局提案事業を加えた対象事業案について説明し、意見を求めた。
- ・主な意見として、「事業の改善や方向性を検討する必要があるものとして選出した対象事業候補については、事業仕分けの手法の中で、果たしてその効果が期待できるのか」「市独自の施策として取り組んでいるものを対象とすることは、市の個性的なものを失わせることにならないか」「既に市として方向性が決まっているものや、他の機関で既に検討を行っている事業については、対象とする必要はないのではないか」「事業の現状について意見交換をする中で、第三者の方からどういったサジェスションをしてもらえるか、どういった意見をいただけるか等を重視するように考えた方がよい」「もう少し大きな枠組みの中で考え、選出事業を精査する必要があるのではないか」などの意見交換がなされた。
- ・本日の議論を基に、各部対象候補事業数は変えない方向で、選出事業については再度、事務局と各部が個別に調整を行い、最終候補事業を選定し、仕分け対象事業を最終決定することです承した。
- ・仕分け対象となる30事業が決定次第、事務局より所管課宛て、早急に事業の評価表の作成を依頼することとし、記載内容等のチェックを行うことで了解した。

2. その他

今後のスケジュールとして、10月初旬に、構想日本から仕分け人に来ていただき、事前研修として「模擬仕分け」を実施すること等を事務局より説明し、了承するものとした。